

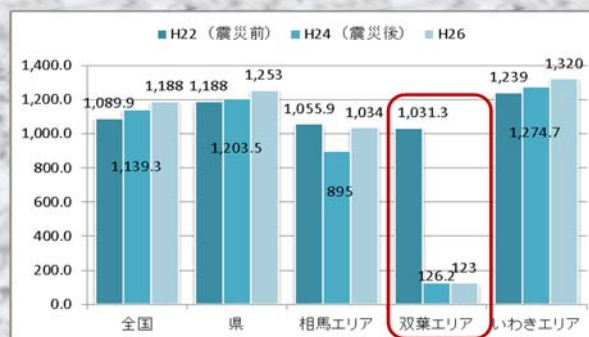
復興創生期間（平成28～32年度）における医療人材の確保について

1 現状及び課題

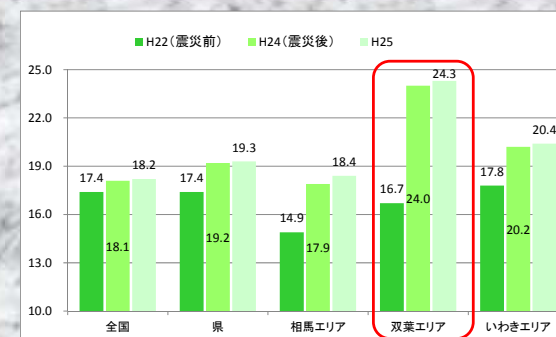
○原子力災害による人材流出 ○避難の長期化による医療ニーズの増大 ○健康指標の悪化



医療施設従事医師数（人口10万対）



看護職員数（人口10万対）



介護保険認定率(要介護(要支援)者数/第1号被保険者数)（人口10万対）

2 対応の方向性

医療従事者養成施設等の全県的分散
(福島市：県立医大、郡山市：看護師等養成所 等)

医療人材の全県的分散
(いわき市、福島市、郡山市、会津若松市 等)

人材養成

養成から定着までの時系列的・地理的連続性(医師キャリアパス、看護師キャリアラダー 等)

長期的、全県的な放射線健康管理体制の必要性
(福島市：ふくしま国際医療科学センター ほか)

確保定着

資質向上

人材養成から定着までの切れ目のない全県的事業展開による
「福島12市町村及び福島県全域の住民帰還の加速、復興創生」

3 福島12市町村将来像提言における位置づけ等

個票番号	施策名	事業概要	事業主体	資金	スケジュール・実施箇所
(2) 住民生活に不可欠な健康・医療・介護					
5	二次医療体制の確保を含めた検討	現在実施している県外からの医療従事者の雇用支援や寄付講座支援、医療従事者の養成支援を中心に実施	各医療施設の設置者（県、市町村、民間団体）、県立医科大学、学生	地域医療再生基金 平成27年度予算 2,602,188千円	平成27年度に実施している事業を平成28年度も継続実施予定

※福島12市町村将来像提言のフォローアップ（進捗状況表）H28.2.4

同基金
H28終期

新たな財政支援制度が必要

4 平成28年度 主な事業

分野		事業名	予算額(千円)	内容
人材養成	医師、保健師等修学資金貸与 等	医師確保修学資金貸与事業	629,050	医学部生、保健師、助産師、看護師及び准看護師養成施設在学者への貸付 等
	保健医療従事者養成施設整備 等	保健医療従事者養成施設整備事業	137,306	理学療法士等養成に係る福島医大新学部施設設計委託 等
資質向上	医師キャリア形成支援 等	ふくしま子ども・女性医療支援センター運営事業	99,684	周産期医療に携わる医師等の養成 等
	看護教育体制強化支援 等	看護教育体制強化支援事業	23,610	実践能力の高い看護職の養成に要する教員及び教育機器整備支援 等
確保定着	寄附講座設置支援 等	ふくしま医療人材確保事業	705,650	県外大学医学部への寄附講座設置支援、地域医療等支援教員増員(12→17) 等
	看護師等再就業支援 等	復興を担う看護人材育成支援事業	504,434	FUKU★BUS看護の現状研修ツアー、浜通り看護職員確保支援、ふるさと就業促進等
共通		地域医療支援センター運営事業	36,545	ドクターバンクふくしま（震災後求職73件、就業16人） 等

H28年度 ふくしま国際医療科学センター開所予定